

ゼカリヤ

@ ゼカリ = 若い預言者
ハガイ = 老いた預言者

1:12 それに答えて【主】の使いは言った。「万軍の【主】よ。いつまで、あなたはエルサレムとユダの町々に、あわれみを施されないのですか。あなたが憤られて七十年になります。」

1:15 しかし、わたしは大いに怒る。安逸を貪っている国々に対して。わたしが少ししか怒らないでいると、彼らは欲するままに悪事を行った。』

1:16 それゆえ、【主】はこう言われる。『わたしは、あわれみをもってエルサレムに帰る。そこにわたしの宮が建て直される。——万軍の【主】のことは一測り縄がエルサレムの上に張られる。』

1:17 もう一度叫んで言え。『万軍の【主】はこう言われる。わたしの町々には、再び良いものが満ちあふれ、【主】は再びシオンを慰め、再びエルサレムを選ぶ。』

@ 「再び」が3回出てくる

再び = ◀ 5750. od(עוד) 486 回 ▶ again, more, 再び 92 回、

ハティクバの歌詞に出てくる Kol od balevav p'nimah。 (כל) (עוד) (בלבב) (פנימה)

(לוא) (אבדה) (תקותנו) Od lo avdah tikvatenu

1:21 私が「この人たちは、何をしに来たのですか」と尋ねると、主は次のように言われた。「これらはユダを散らして、だれにも頭をもたげさせなかったあの角だ。この人たちは、これらの角を震え上がらせるために、やって来たの

だ。ユダの地を散らそうと角をもたげる国々の角を「打ち滅ぼす」ためだ。」

打ち滅ぼす(NAS) throw down (KJV) cast out=ヤダ ◀ 3034. yadah(יָדָה)
114 回▶

もともとの意味は「投げる」。エレミヤ 50:14 で矢を「射る(NAS)(KJV) shoot」、
哀歌 3:53 で石を「投げる(NAS) placed 置く、(KJV)cast」、ゼカリヤ 1:21 で
「打ち滅ぼす(NAS) throw down (KJV) cast out」と翻訳されている。
(原語の意味は「感謝する(67 回) 賛美する(19 回)、 告白する(16 回)」)

2:4 彼に言った。「走って行って、あの若い者にこう告げよ。『エルサレムは、
その中に人と家畜があふれ、**城壁のない町のようになる**。』

2:6 さあ、すぐに、**北の国から逃げよ**。——【主】のことは——天の四方の
風のように、わたしがあなたがたを散らしたのだ。——【主】のことは——

2:7 さあ、シオンに逃れよ。娘バビロンとともに住む者よ。』

2:8 あなたがたを略奪した国々に主の栄光が私を遣わした後、万軍の【主】が
こう言われたからだ。『あなたがたに触れる者は、わたしの瞳に触れる者。

@ (使徒 9:4) なぜ私を迫害するのか

3:1 主は、【主】の使いの前に立っている 大祭司ヨシュアを私にお見せになっ
た。サタンが彼を訴えようとしてその右手に立っていた。

@法廷における責め

@ヨシュアは 6:10 で王となる

ゼカリヤ 6:11 銀と金を取って冠を作って、エホツァダクの子、**大祭**
司ヨシュアの頭にかぶらせ、

@祭司に王冠をのせた。=王であり祭司（1 ペテ 2：9）

3:2 【主】はサタンに言われた。「サタンよ、【主】がおまえをとがめる。エルサレムを選んだ【主】が、おまえをとがめる。この者は、火から取り出した燃えさしではないか。」

3:3 ヨシュアは汚れた服を着て、主の使いの前に立っていた。

3:4 御使いは、自分の前に立っている者たちにこう答えた。「彼の汚れた服を脱がせよ。」そしてヨシュアに言った。「見よ、わたしはあなたの咎を除いた。あなたに礼服を着せよう。」

3:8 聞け、大祭司ヨシュアよ。あなたも、あなたの前に座している同僚たちも。彼らはしるしとなる人たちだ。見よ、わたしはわたしのしもべ、**若枝**を来させる。

若枝 = ◀ 6780. tsemach (תצמח) 12 回 ▶ 成長 芽

エレミヤ 33:15 その日、その時、わたしはダビデのために義の**若枝**を芽生えさせる。彼はこの地に公正と義を行う。

ゼカリヤ 6:12 彼にこう言え。『万軍の【主】はこう言われる。見よ、一人の人を。その名は**若枝**。彼は自分のいるところから芽を出し、【主】の神殿を建てる。』

イザヤ 11:1 「エッサイの根株から新芽が生え、その根から若枝が出て実を結ぶ。」は

別の単語 ◀ 5342. netser (נצר) 4 回 ▶ 芽、枝(イザ 14:19、60:21)、芽(ダニエル 11:7)

@netser の意味は枝(3 回)、子孫(1 回・ただし NAS、INT の場合)

@聖書にナザレという言葉が出てくるのはこの箇

所のみ。

3:9 見よ、わたしがヨシュアの前に置いた石を。一つの石の上には、七つの目がある。見よ、わたしはそれに文字を彫る。——万軍の【主】のことば——一日のうちに、わたしはその地の咎を取り除く。

@石=キリスト

4:6 彼は私にこう答えた。「これは、ゼルバベルへの【主】のことばだ。『**権力**』によらず、能力によらず、わたしの霊によって』と万軍の【主】は言われる。

@ゼルバベル=社会的なリーダー、ヨシュア=宗教的なリーダー

@ゼルバベル=(BLB) "sown in Babylon" バビロンに蒔かれた」の意味

@権力=◀ 2428. chayil 224 回▶力、能力、有能、効率、財産、軍隊

@能力=◀ 3581. koach 125 回▶(HUB)未知の小さな爬虫類、◀ (レビ 11:30) ワニ(改 4)、カメレオン(KJV)»

力(出 32:11)

@権力によらず、能力によらず=「軍隊の力によってではなく経済力によってもない。」

。

4:7 大いなる山よ、おまえは何者か。おまえはゼルバベルの前で平らにされる。彼がかしら石を運び出せば、『恵みあれ。これに恵みあれ』と叫び声があがる。」

@大いなる山=神殿が崩壊したときのがれき (全ての妨げ)

4:9 「『ゼルバベルの手がこの宮の礎を据えた。彼の手がそれを完成させる。』

そのときあなたは、万軍の【主】が私をあなたがたに遣わされたことを知る。

@それを完成する

ピリピ 1:6 あなたがたの間で良い働きを始められた方は、キリスト・イエスの日が来るまでにそれを完成させてくださると、私は確信しています。

5:6 私が「これは何ですか」と尋ねると、彼は言った。「これは、出て行くエパ升だ。」さらに言った。「これは、全地にある彼らの目だ。」

エパ升＝経済活動を表す

全地にある彼らの目だ＝（共）全地を見る彼らの目である

(עֵינָם)(enam)=目＝◀ 5869. ayin 887 回▶

（共）目、(NAS) appearance、(KJV) resemblance (類似)、主要な英訳で目と訳したものはない

27の主要英語訳の内「目」と訳しているのは3つ（NET Bible、JPS Tanakh 1917、Douay-Rheims Bible）だけ。

KJVも ReinaValera も全滅。

主要 15 訳に拡大しても正しく翻訳しているものはなく全 27 翻訳中 3 訳のみ

New International Version (iniquity)

New Living Translation (sins)

English Standard Version (iniquity)

Berean Study Bible (iniquity)

King James Bible (resemblance)

New King James Version (resemblance)

New American Standard Bible (appearance)

NASB 1995 (appearance)

NASB 1977(appearance)
Amplified Bible (appearance)
Christian Standard Bible (iniquity)
Holman Christian Standard Bible(iniquity)
American Standard Version (appearance)
Aramaic Bible in Plain English (debts)
Brenton Septuagint Translation (iniquity)
Contemporary English Version (everyone)
Douay-Rheims Bible (eye)
English Revised Version (resemblance)
Good News Translation (sins)
GOD'S WORD® Translation (sins)
International Standard Version (appears)
JPS Tanakh 1917 (eye)
Literal Standard Version (aspect)
NET Bible ('eye')★
New Heart English Bible (iniquity)
World English Bible(appearance)
Young's Literal Translation (aspect)

5:7 見よ。鉛のふたが持ち上げられると、エパ升の中に一人の女が座っていた。

5:8 彼は、「これは邪悪そのものだ」と言って、その女をエパ升の中に閉じ込め、エパ升の口の上に鉛の重しを置いた。

(共も) それは邪悪そのものである

5:9 それから、私が目を上げて見ると、なんと、二人の女が出て来た。その翼は風をはらんでいた。彼女たちには、こうのとりの翼のような翼があり、あのエパ升を地と天の間に持ち上げた。

二人の女=コロンビア (ワシントン DC) 信用創造、自由の女神 (ニューヨーク) 金融

持ち上げた= ◀ 5375. nasa or nasah 653 回 ▶ Definition: to lift, carry, take

@持ち上げた= (共) 運び去ろうとしていた

@ (共) 5:6 わたしが、「それは何ですか」と尋ねると、彼は、「そこに出て来たのはエファ升である」と答え、「それは全地を見る彼らの目である」と言った。

5:7 鉛の円盤が取り除かれると、エファ升の中に一人の女が座っていた。

5:8 彼は、「それは邪悪そのものである」と言って、かの女をエファ升の中に投げ返し、エファ升の口に鉛の重しを置いた。

5:9 わたしが目を留めて見ると、二人の女が翼に風を受けて出て来た。かの女たちはこのとりの翼のような翼を持ち、地と天の間でエファ升を運び去ろうとしていた。

5:10 私は、私と話していた御使いに尋ねた。「この人たちは、エパ升をどこへ持って行くのですか。」

5:11 彼は私に言った。「シナルの地に、あの女のために神殿を建てるためだ。それが整うと、そこの台の上にその升を置くのだ。」

シナル=◀ 8152. Shinar 8 回▶(BLB)二つの川の地=バビロン

(KJV)はヨシュア 7:21 で Shinar を Babylonish と訳している。

@神殿=ワシントン DC

@シナルの地=バビロン

6:11 銀と金を取って冠を作って、エホツアダクの子、大祭司ヨシュアの頭にかぶらせ、

@祭司に王冠をのせた。=王であり祭司（1ペテ2：9）

6:12 彼にこう言え。『万軍の【主】はこう言われる。見よ、一人の人を。その名は若枝。彼は自分のいるところから芽を出し、【主】の神殿を建てる。

若枝 = ◀ 6780. tsemach 12 回 ▶ 成長 芽

エレミヤ 33:15 その日、その時、わたしはダビデのために義の若枝を芽生えさせる。彼はこの地に公正と義を行う。

ゼカリヤ 3:8 聞け、大祭司ヨシュアよ。あなたも、あなたの前に座している同僚たちも。彼らはしるしとなる人たちだ。見よ、わたしはわたしのしもべ、若枝を来させる。

イザヤ 11:1 「エッサイの根株から新芽が生え、その根から若枝が出て実を結ぶ。」は

別の単語 ◀ 5342. netser (נֶטֶר) 4 回 ▶ 芽、枝(イザ 14:19、60:21)、芽(ダニエル 11:7)

@netser の意味は枝(3 回)、子孫(1 回・ただし NAS、INT の場合)

@聖書にナザレという言葉が出てくるのはこの箇所のみ。

6:13 彼が【主】の神殿を建て、彼が威光を帯び、王座に就いて支配する。その王座の傍らに一人の祭司がいて、二人の間には、平和の計画がある。』

8:13 ユダの家よ、イスラエルの家よ。あなたがたは国々の間でのろいとなったが、同様に、わたしはあなたがたを救う。あなたがたは祝福となる。恐れ

るな。勇気を出せ。」

祝福 (名詞) =バラカ(名詞) ◀ 1293.(הַבְּרָכָה) berakah 69 回▶ 祝福。(google)
では「あいさつ

8:18 さらに、私に次のような万軍の【主】のことばがあった。

8:19 万軍の【主】はこう言われる。「第四の月の断食、第五の月の断食、第七の月の断食、第十の月の断食は、ユダの家にとって、楽しみとなり、喜びとなり、うれしい例祭となる。だから、真実と平和を愛しなさい。」

8:23 万軍の【主】はこう言われる。「その日には、外国語を話すあらゆる民のうち十人が、一人のユダヤ人の裾を固くつかんで言う。『私たちもあなたがたと一緒に行きたい。神があなたがたとともにおられる、と聞いたから。』」

イザヤ 4:1 その日、七人の女が、一人の男にすがりついて言う。「私たちは自分のパンを食べ、自分の服を着ます。私たちがあなたの名で呼ばれるようにして、恥辱を取り去ってください。」

9:9 娘シオンよ、大いに喜べ。娘エルサレムよ、喜び叫べ。見よ、あなたの王があなたのところに来る。義なる者で、勝利を得、柔和な者で、ろばに乗って。雌ろばの子である、ろばに乗って。

@9:9 は初臨についての預言。

9:10 わたしは戦車をエフライムから、軍馬をエルサレムから絶えさせる。戦いの弓も絶たれる。彼は諸国の民に平和を告げ、その支配は海から海へ、大河から地の果てに至る。

@9:10 は再臨について

9:12 望みを持つ捕らわれ人よ、砦に帰れ。わたしは今日もまた告げ知らせる。

二倍のものをあなたに返す、と。

@ 2倍のもの＝ 長子の権利

(ヘブル 12:23 また、天に登録されている長子たちの教会、万民の審判者である神、全うされた義人たちの霊、

10:1 【主】に雨を求めよ、**後の雨の時に**。【主】は稲光を造り、大雨を人々に、野の草をすべての人に下さる。

@リバイバルのときに楽しむだけで主を求めないと滅びる

初めの雨と後の雨=(改 2)先の雨と後の雨

秋の雨、春の雨と訳される場合があるが、それも正しい。原語ではその区別はない。

雨＝◀ 1653. geshem 35回▶ 初めの雨、後の雨という言葉の中に雨が含まれているが geshem が入っている

初めの雨＝◀ 3138. yoreh 3回▶ 初めの雨、秋の雨 (申 11:14)(エレミヤ 5:24)(ホセア 6:3)

後の雨＝◀ 4456. malqosh 8回▶ 後の雨、春の雨

エレミヤ 5:24 彼らは心の中でさえこう言わなかった。『さあ、私たちの神、【主】を恐れよう。主は大雨を、**初めの雨と後の雨**を、時にかなって与え、刈り入れのために定められた数週を守ってくださる』と。

ヨエル 2:23 シオンの子らよ。あなたがたの神、【主】にあって、楽しみ喜べ。主は、義のわざとして、初めの雨を与え、かつてのように、あなたがたに大雨を降らせ、初めの雨と後の雨を降らせてくださる。

10:2 テラフィムは不法を語り、占い師は偽りを見る。夢見る者は意味のないことを語り、空しい慰めを与える。それゆえ、人々は羊のようにさまよい、羊飼いがいないので苦しむ。

10:3 「わたしの怒りは羊飼いたちに向かって燃える。わたしは雄やぎを罰する。」万軍の【主】は、ご自分の群れであるユダの家を訪れ、彼らを戦場の威厳ある馬とされる。

@ (RV) 万軍の主はの前に「しかし」が入る

11:5 これを買った者は、これを屠っても責めを覚えることはなく、これを売る者も、『【主】がほめたたえられるように。私は豊かになった』と言う。その牧者たちは羊をあわれまない。

ほめたたえられる=バラク◀ 1288. (ἄγαλλω)barak 330回▶ 祝福する 316回(英)の内 74回ほめる(改4)。

(KJV)blessed

12:2 「見よ。わたしはエルサレムを、その周りのあらゆる民をよろめかせる杯とする。エルサレムが包囲されるとき、ユダについてもそうなる。

よろめかせる=◀ 7478. raal 1回▶ 毒、(KJV)震える、(Jubilee Bible 2000)

cup of poison

(NAS) "Behold, I am going to make Jerusalem a cup that causes reeling to all the peoples around;

(NKJ) "Behold, I will make Jerusalem a cup of drunkenness to all the surrounding peoples,

(KJV) Behold, I will make Jerusalem a cup of trembling unto all the people round about,

(Jubilee Bible 2000) Behold, I place Jerusalem as a cup of poison unto all

the peoples round about

12:3 その日、わたしはエルサレムを、どの民にとっても重い石とする。すべてそれを担ぐ者は、身にひどい傷を受ける。地のすべての国々は、それに向かつて集まって来る。

重い=4614. maamasah (מַאֲמָסָה) 1回▶(N)荷物、重荷。(KJV) burdensome(やっかいな)

12:4 その日——【主】のことば——わたしはすべての馬を打って驚かし、その乗り手を狂わせる。しかし、わたしはユダの家の上に目を見開き、もろもろの民のすべての馬を打ってその目を見えなくする。

ユダの家=正統派ユダヤ人やメシヤニックジューとは限らない、残された民がいる。

彼らがそうだとは言わないが超正統派のように反シオニズムのグループもある。

12:6 その日、わたしはユダの首長たちを、薪の中にある火鉢のようにし、表束の中にある燃えるたいまつのようにする。彼らは右も左も、周りにいるどの民も焼き尽くす。しかしエルサレムはなお、元の場所エルサレムに残る。

たいまる=燃え広がる

12:9 その日、わたしはエルサレムに攻めて来るすべての国々を根絶やしにしよう。

12:10 わたしは、ダビデの家とエルサレムの住民の上に、恵みと嘆願の霊を注ぐ。彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見て、ひとり子を失っ

て嘆くかのように、その者のために嘆き、長子を失って激しく泣くかのように、その者のために激しく泣く。

@ (ヨハネ 19:37 また聖書の別のところには、「彼らは自分たちが突き刺した方を見る。」と言われているからである。

13:3 なお預言する者があれば、その人を生んだ父と母が彼に向かって言う。『あなたは生きていてはならない。【主】の名を使って嘘を告げたから。』彼が預言しているときに、彼を生んだ父と母が彼を突き刺す。

@なお (今後 (口)) 預言する者があれば、

13:6 だれかが『あなたの両腕の間にある、この打ち傷は何か』と聞くなら、彼は『私の愛人たちの家で打たれたものだ』と言う。

両腕の間=ben yadeka [ידיך] [בין] =(Google) Between your hands =◀ 3027.
yad ▶手

愛人たち=a ha bay [אהובי] =(google)私の恋人 ◀ 157. aheb 209 回▶愛する

@両腕の間 = (RV)背中、(口) 背中

@私の愛人 = (RV)私の友人

13:7 剣よ、目覚めよ。わたしの羊飼いに向かい、わたしの仲間に向かえ——万軍の【主】のことば——。羊飼いを打て。すると、羊の群れは散らされて行き、わたしは、この手を小さい者たちに向ける。

13:8 全地はこうなる——【主】のことば——。その三分の二は断たれ、死に絶え、三分の一がそこに残る。

13:9 わたしはその三分の一を火の中に入れ、銀を錬るように彼らを錬り、金を試すように彼らを試す。彼らはわたしの名を呼び、わたしは彼らに答える。
わたしは『これはわたしの民』と言い、彼らは『【主】は私の神』と言う。」

14:1 見よ、【主】の日が来る。あなたから奪われた戦利品が、あなたのただ中で分配される。

14:2 「わたしはすべての国々を集めて、エルサレムを攻めさせる。都は取られ、家々は略奪され、女たちは犯される。都の半分は捕囚となって出て行く。
しかし、残りの民は都から絶ち滅ぼされない。」

14:3 【主】が出て行かれる。決戦の日に戦うように、それらの国々と戦われる。

14:4 その日、主の足はエルサレムの東に面するオリーブ山の上に立つ。オリーブ山はその真ん中で二つに裂け、東西に延びる非常に大きな谷ができる。山の半分は北へ、残りの半分は南へ移る。

14:5 「山々の谷がアツアルにまで達するので、あなたがたはわたしの山々の谷に逃げる。ユダの王ウジヤの時に地震を避けて逃げたように、あなたがたは逃げる。」私の神、【主】が来られる。すべての聖なる者たちも、主とともに来る。

アモ 1:1 テコア出身の牧者の一人であったアモスのことば。これはユダの王ウジヤの時代、イスラエルの王、ヨアシュの子ヤロブアムの時代、あの地震の二年前に、イスラエルについて彼が見た幻である。

14:8 その日には、エルサレムからいのちの水が流れ出る。その半分は東の海

に、残りの半分は西の海に向かい、夏にも冬にも、それは流れる。

14:9 【主】は地のすべてを治める王となられる。その日には、【主】は唯一となられ、御名も唯一となる。

1 コリ 15:24 それから終わりが来ます。そのとき、キリストはあらゆる支配と、あらゆる権威、権力を滅ぼし、王国を父である神に渡されます。

黙示録 22:3 もはや、のろわれるものは何もない。神と小羊との御座が都の中であって、そのしもべたちは神に仕え、

14:12 これは、【主】がエルサレムを攻めるとの民にも加えられる疫病である。彼らの肉は、まだ足で立っているうちに腐る。彼らの目はまぶたの中で腐り、彼らの舌は口の中で腐る。

@生物化学兵器？

14:16 エルサレムに攻めて来たすべての民のうち、生き残った者はみな、毎年、万軍の【主】である王を**礼拝し**、仮庵の祭りを祝うために上って来る。

@ (イザヤ 66 : 18) (ヨハネ 7 : 2)

礼拝し=シャハー◀ 7812. shachah (חנח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改 4)礼拝し

14:17 地上の諸氏族のうち、万軍の【主】である王を**礼拝し**にエルサレムに上って来ない氏族の上には、雨が降らない。

礼拝しに=シャハー◀ 7812. shachah (חנח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝す

る、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改 4)礼拝しに